



Mercedes-Benz

お知らせ

Press Information

2016 年 1 月 25 日

メルセデス・ベンツ日本とカルチュア・コンビニエンス・クラブ、 Tポイントサービス導入において契約締結

- ・ 自動車メーカー/インポーターとして、初の提携
- ・ 良質なカスタマー エクスペリエンスと新しいライフスタイルの提案を実現

メルセデス・ベンツ日本株式会社(以下MBJ、社長:上野 金太郎、本社:東京都港区)と、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(以下CCC、社長兼CEO:増田 宗昭、本社:東京都渋谷区)は、日本最大の共通ポイントサービス「Tポイント」の導入において、基本契約を締結致しました。

MBJは、2010年代に入ってから、新世代コンパクトモデル群(A/B/CLA/GLA)の商品強化と共に、新しいお客様との接点作りに取り組んで参りました。中でも2011年に開設したブランド情報発信拠点「メルセデス・ベンツ コネクション」は、東京と大阪の合計で累計440万人にご来場頂くなど、メルセデスブランドを知り、体感頂く場として好評を博しております。一方、CCCは、日本人の4割を超える5,667万人(アクティブ・ユニーク数)が利用する「Tポイント」を核とした、人と世の中をより楽しく幸せにする環境＝カルチュア・インフラを通じたデータベース・マーケティングに取り組んでいます。

今回の契約締結は、多様な価値観を持つ双方のお客様に向け、良質なカスタマーエクスペリエンスと、新しいライフスタイル提案の実現を目的としています。

両社は今後、メルセデス・ベンツのオーナー様向けオリジナルデザインのTカード発行や、「メルセデス・ベンツ コネクション」などMBJが提供する顧客接点におけるTポイントサービス導入など具体的な取り組みについて協議、検討を行って参ります。詳細につきましては今後順次お知らせ致します。

MBJとCCCは今後も、Tポイントのデータベースを活用した顧客ロイヤリティを高めるマーケティング活動を通して、メルセデス・ベンツの魅力を余すところなくお伝えし、全国の正規販売店と一丸となり、皆様に選ばれ、最も愛されるブランドを目指して更に邁進して参ります。